



ETC2. 0データを活用した新たな民間サービスの実用化に向け パーク24株式会社とデータ配信に関する協定(第1号)を締結 ～スムーズな駐車場案内によるサービス向上と交通円滑化の実現～

国土交通省では、ETC2. 0データを活用した新たな民間サービスについて、選定した19のサービスの提案者と調整を進め、実用化にあたっての制度的・技術的課題の検証や実験・実装を行うこととしています。

今般、提案サービスの実用化に向け、ETC2. 0データを活用した検証を行うため、パーク24株式会社との間で、「ETC2. 0データの配信に関する協定」を締結することとしました。今年度内のデータ提供を目指し、引き続き調整を進めてまいります。

- 国土交通省では、生産性革命プロジェクトとして、ETC2. 0データを官民連携で活用することで、民間での新たなサービスの創出を促し、地域のモビリティサービスを強化することとしています。
- ETC2. 0データを活用した新たなサービスに向けて、サービス公募を実施し、有識者委員会での審議や提案者ヒアリングを踏まえ、昨年11月に19のサービス提案を選定しました。
- 今般、パーク24株式会社(以下、パーク24)から提案されたサービスについて、実用化に向けた検証などを行うため、「ETC2. 0データの配信に関する協定」の締結を行うこととしました。(別紙1・2)
- 今回のパーク24の取組は、ETC2. 0データと自社の駐車場稼働情報を組み合わせて駐車場混雑予測を高度化することにより、混雑予測結果や到着予定時刻も考慮した最適な駐車場案内を行う等のサービス向上を図るものです。一方、国土交通省では、パーク24の駐車目的車両の挙動データを活用することにより、うろつき車両等による渋滞等への影響を確認し、ピンポイント対策を講じていくことを目指してまいります。
- 今後、パーク24へ早ければ今年度内にETC2. 0データを提供し、ETC2. 0データを活用した検証を行うとともに、他のサービス提案者とも調整を進めてまいります。

※公募の詳細、選定したサービスについては、以下国土交通省ホームページを参照ください。

・ETC2. 0データを活用した新たなサービス提案の募集を開始！(平成30年8月14日)

http://www.mlit.go.jp/report/press/road01_hh_001058.html

・ETC2. 0データを活用した新たな民間サービス案を選定！(平成30年11月21日)

http://www.mlit.go.jp/report/press/road01_hh_001098.html

問い合わせ先

国土交通省 道路局道路交通管理課 企画専門官 竹下、道路交通情報係長 北川

TEL:03-5253-8111 (内線 37432、37465) 直通 03-5253-8483 FAX:03-5253-1617

ETC2.0データを活用した新たな民間サービスの 実用化に向けた流れ

公募要件	<p><募集したサービス> ETC2.0データを用い、地域のモビリティサービスの強化等に繋がるサービスで、国内の関連法令・技術基準を満たすもの</p> <p><公募受付期間> 平成30年8月14日(火)～平成30年9月25日(火)</p> <p><応募資格> 「民間企業」</p>
------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------



11団体 21サービスの応募



11団体 19サービスを選定



今回

ETC2.0データの提供に当たっての協定締結

(第1号)パーク24株式会社

(年度内～)ETC2.0データ配信



実用化にあたっての制度的・技術的な課題検証・実証実験

ETC2.0 データの配信に関する協定書(概要)

1. 目的

国土交通省道路局が選定したサービス提案者に対し、国土技術政策総合研究所が実施する研究を通じてETC2.0 データを提供するため、提供に当たっての基本的事項を定め、実証実験の適切かつ円滑な遂行を図ることを目的とする。

2. 協定締結者

- ・ 国土交通省 道路局長
- ・ 国土交通省 国土技術政策総合研究所長
- ・ パーク24株式会社 取締役

3. 主な項目

○データの提供

個別の車両を特定できないように統計処理されたETC2.0 データを提供

○データの取扱

交通の利便性、円滑化、安全性の向上等地域のモビリティサービスを強化するために活用

○適用範囲

実証実験において、提案したサービスを実用化するために必要な処理、分析、加工及び管理に係るものに限定

○協定の期間

協定締結の日から 2021 年 3 月 31 日まで

○データの消去

協定期間が終了した際には、ETC2.0 データを消去

ETC2.0データの利活用サービスに関する公募

ETC2.0データ

ETC2.0車載器と路側機との通信により情報を収集

車両の情報

- ・種別 (普通、大型等)
- ・用途 (乗用、貨物等)

走行履歴情報

- ・時刻
- ・位置情報

挙動履歴情報

- ・進行方向
- ・速度
- ・ヨー角速度
- ・加速度



道路

クルマ



ETC2.0
車載器

ETC2.0
対応カーナビ

利活用

民間からの新たなサービス案の提案

例えば

民間保有データとの相互利用

民間保有データ

- お客様情報
・年齢 等
- 安全運転情報
・時刻
・車間警告
・車線逸脱 等

ETC2.0データ

- 走行履歴情報
・時刻
・位置情報
- 挙動履歴情報
・急ブレーキ
・急ハンドル

注意情報の提供



経路履歴等を分析し、運転特性を踏まえた注意や代替モビリティの提案等することで交通安全性を向上。(所有者の了解を前提とするサービスも含む)

他の交通モードのデータとの組合せ



利用者が選択できる最適な移動手段を提案し、効率的な移動を達成することで渋滞削減等を促進

地域のモビリティサービスの強化

